第４講　2025年度 試作問題 第4問

第４問　世界の諸地域における国家と宗教の関係に関する資料について述べた次の文章A～Cを読み，後の問い（**問１～８**）に答えよ。（資料には，省略したり，改めたりしたところがある。）（配点　25）

A　次の**資料１**は，ローマ帝国において，告発されたキリスト教徒への対応をめぐり属州総督と皇帝との間で交わされた書簡である。

資料１

（皇帝に宛てた属州総督の書簡）「私はキリスト教徒裁判には全く関わったことがありませんでした。したがって何が，どの程度罰せられるのか，あるいは審問されるのが常なのか，私は知りません。（中略）私は急いであなたに相談することにしました。なぜならば特に裁判を受ける人々が多数に及ぶため，私にはこれが相談に値することであるように思われたからです」
（皇帝の回答）「キリスト教徒として訴えられた者たちの件を審理するに当たり，君はなすべきことを正しく行った。なぜならば，これに関しては，いわば確定した形式を持つようなあるものを，一般に制定することはできないからである。彼らは捜索されるべきではない。（中略）署名なしに提出された告発状は，いかなる犯罪についても受理されるべきではない」

この書簡のやり取りは，ローマ帝国の最大版図を達成した［ア］の時代のものである。告発されたキリスト教徒への対応に苦慮した属州総督は，彼らの行状を調査した上で，皇帝に対応策を問い合わせた。この**資料１**に見られるような皇帝の姿勢もあってキリスト教徒は次第にその数を増し，４世紀末には，ⓐ当時ローマ帝国内で見られた他の宗教を抑えて，事実上，国教の地位を獲得した。その結果，ⓑローマ帝国による地中海支配の終焉（しゅうえん）後も，キリスト教はヨーロッパを中心に大きな影響を持ち続けることになった。

問１　文章中の空欄 ア に入る皇帝の名**あ・い**と，**資料１**から読み取れる皇帝のキリスト教徒に対する姿勢X・Yとの組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 19

皇帝の名

あ　アウグストゥス　　**い**　トラヤヌス帝

資料１から読み取れる皇帝の姿勢

X　皇帝は，キリスト教徒に対する告発を抑制しようとしている。

Y　皇帝は，キリスト教徒を徹底的に弾圧するよう命じている。

① あ—X
② あ—Y
③ い—X
④ い—Y

問２　下線部ⓐのいずれかについて述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 20

① ゾロアスター教・仏教・キリスト教の要素を融合した。
② ナーナクが創始した。
③ ボロブドゥール寺院を造営した。
④ 六信五行が義務とされた。

問３　下線部ⓑについて議論する場合，異なる見方**あ・い**と，それぞれの根拠となり得る出来事として最も適当な文W～Zとの組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 21

異なる見方

あ　ローマ帝国による地中海地域の統一は，ゲルマン人の大移動で終焉を迎えた。

い　ローマ帝国による地中海地域の統一は，イスラームの勢力拡大で終焉を迎えた。

それぞれの根拠となり得る出来事

W　タキトゥスが，『ゲルマニア』を著した。

X　オドアケルが，西ローマ皇帝を廃位した。

Y　イスラーム勢力が，西ゴート王国を滅ぼした。

Z　イスラーム勢力が，ニハーヴァンドの戦いで勝利した。

① **あ**―W　**い**―Y

② **あ**―W　**い**―Z

③ **あ**―X　**い**―Y

④ **あ**―X　**い**―Z

B　次の**資料２**は，中国にある仏教石窟の写真である。

資料２

この仏教石窟は，５世紀の末，華北を支配した北魏の文成帝の時代に造られたものである。北魏では，５世紀中頃に廃仏が断行されたが，文成帝は廃仏を停止し，仏教を復興させた。その際，皇帝を崇拝の対象とするため，文成帝は，北魏の歴代皇帝になぞらえた巨大な石仏群を造らせた。これは政治的には，［　イ　］ことにつながった。

その頃，江南を支配していた南朝では，いくつかの王朝が興亡を繰り返すなかで，門閥貴族が主体となって文化が栄えた。ⓒ<u>南朝の文化は，その後も中国文化の基層となった</u>。

問４　文章中の空欄 イ に入る文として最も適当なものと，それに相当する世界史上の事例との組合せとして正しいものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 22

イ に入る文

あ　立憲君主政を樹立する

い　宗教を利用して君主権力を強化する

世界史上の事例

X　イラン革命を経て，ホメイニ(ホメイニー)が最高指導者となった。

Y　イングランドで，ウィリアム３世とメアリ２世が即位した。

Z　インカ帝国では，皇帝は太陽の化身とされた。

① あ―X　② あ―Y

③ あ―Z　④ い―X

⑤ い―Y　⑥ い―Z

問５　下線部ⓒについて述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 23

① 自然現象を，神話的解釈ではなく，合理的な思考で理解しようとする思想が発展した。

② 旧来の倫理・道徳を批判する，白話を用いた文学作品が登場した。

③ 天文学や医学など諸学問が発達し，数学の分野ではゼロの概念が生み出された。

④ 対句を駆使する華麗な文体の文章が流行し，詩文集が編纂(へんさん)された。

C　次の**資料３**は，フランス第三共和政期の国家と宗教の関係を描いた風刺画である。

資料３

フランスでは，18 世紀末の革命で非キリスト教化の動きが見られたが，その後もカトリック教会は影響力を持ち続けた。ナポレオンが宗教協約を結び，ローマ教皇と和解したことは，その要因の一つである。それ以降も，政治体制の転換とともに，国家による宗教の扱いは変化した。そして改めて共和政が敷かれたこの時期に，ⓓ国家と宗教の新たな関係の構築が模索された。ドレフュス事件は，その重要な契機であった。この事件の過程で，教皇を至上の権力とみなす一部のカトリック勢力が，共和派の政治家たちから問題視されたのである。この風刺画は，そうした時代状況を映し出している。

風刺画の中央左には，斧(おの)を振りかざす共和派の政治家エミール＝コンブが描かれている。ⓔ『哲学書簡』の著者として知られる人物によって上空から光で照らされたコンブは，カトリック教会(左手前の冠をかぶった人物）とフランス(腰をかがめている女性）との錯綜(さくそう)した関係を表すロープを一刀両断しようとしている。

こうした展開を経て，フランスでは，1905 年に政治と宗教の分離に関する法律が定められた。

問６　下線部ⓓに関連して，次の**資料４・５**は，世界史上の国家と宗教の関係についての資料である。前の文章中の**宗教協約**の成立時期を含めて，これらの出来事が古いものから年代順に正しく配列されているものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 24

資料４

ローマ皇帝並びに神聖なる帝国の選帝侯，諸侯らは，帝国のいかなる身分の者に対しても，アウクスブルク信仰告白のゆえに，また，その教義，宗教，信仰のゆえに，迫害をしてはならない。多くの自由都市と帝国都市において，旧教とルター派が以前から行われているので，今後もそのことはこれらの都市において維持されるべきである。

資料５

イタリア政府は，現在既に設定されている，ヴァチカン地区における教皇庁の所有権及び排他的かつ絶対的な権限と裁判権を，同庁の付属物や施設とともに承認する。また，本条約の目的とそこに定められた条項に基づき，ヴァチカン市国が創出される。

① **資料４―資料５―宗教協約**
② **資料４―宗教協約―資料５**
③ **資料５―資料４―宗教協約**
④ **資料５―宗教協約―資料４**
⑤ **宗教協約―資料４―資料５**
⑥ **宗教協約―資料５―資料４**

問７　下線部ⓔの人物が風刺画に描かれている理由について述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 25

① この人物が，キリスト教信仰を論理的に体系化しようとした，中世ヨーロッパの学問を代表する一人であるから。
② この人物が，禁欲的な修行によって神との一体感を求めようとした，中世に盛んになった宗教思想を代表する一人であるから。
③ この人物が，理性を重んじて古い偏見や権威を打破しようとした，18世紀に隆盛した思想を代表する一人であるから。
④ この人物が，人間心理の中の無意識に着目した，19世紀後半に登場した学問を代表する一人であるから。

問８　前の文章中の1905年に定められたフランスの法律と類似する原則は，他の地域や時代においても見られた。そのような事例について述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 26

① イングランドで，国王至上法が定められた。
② ムスタファ＝ケマルが，カリフ制を廃止した。
③ インドで，ベンガル分割令が出された。
④ アルタン＝ハンが，チベット仏教に帰依した。

第 4 講　2025年度 試作問題 第 4 問　解答

(全大問合計で 100 点満点)

問題番号 (配点)	設　問	解答番号	正　解	配　点
第 4 問 (25)	1	19	3	3
	2	20	1	3
	3	21	3	4
	4	22	6	3
	5	23	4	3
	6	24	2	3
	7	25	3	3
	8	26	2	3